植物防疫ニュース（Ｎｏ．２）

令和８(2026)年６月１日
栃木県農業総合研究センター
環境技術指導部

クビアカツヤカミキリの発生が拡大しています

-早期発見・早期防除を徹底しましょう-

１　発生状況

クビアカツヤカミキリ（写真１）は、もも、うめ、さくら等のバラ科樹木に甚大な被害をもたらす害虫です。

本県では2017年に県南西部で初確認以降、現在までに<u>県内18市町</u>で被害が確認されています（図１）。

県南西部の**<u>成虫初発日は６月４～６日頃の見込み</u>**（気象庁気象データの平均気温（５月31日時点により算出）です。

本虫による被害の発生を防ぐため、こまめに成虫やフラス（フンと木くずの混ざったもの：写真２）の有無を確認し、以下の防除対策を実施しましょう。

写真１　成虫

写真２　フラス

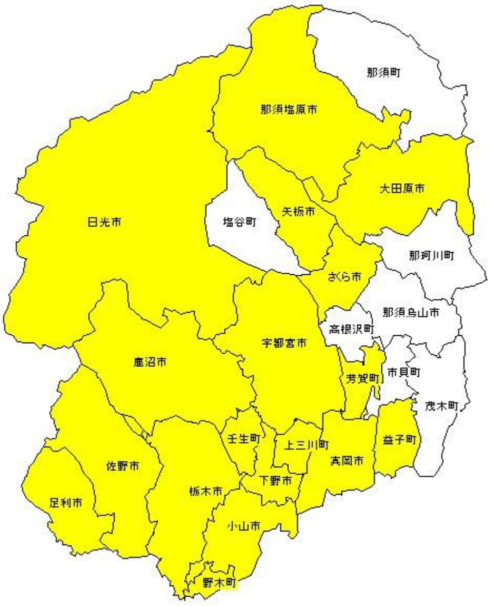

図１　クビアカツヤカミキリによる被害が確認された市町

２　防除対策のポイント

成虫の捕殺、薬剤散布、飛散防止ネットの設置等、総合的な防除対策を実施しましょう。

（１）幼虫の防除（４～10月）

・フラス排出孔内の幼虫を堀り取るか、スプレー剤の噴射（表１）を行う。

（２）成虫の防除（６～８月）

・成虫の飛散と新たな産卵を防ぐため、樹木の被害部を目合４㎜以下の丈夫なネットで被覆する（写真３）。成虫発生期はこまめに見回り、ネット内に出てきた成虫を捕殺する。
・管理・収穫等の作業時に樹木を観察し、成虫は発見し次第、速やかに捕殺する。
・成虫を対象とした薬剤を複数回散布する（表２）。収穫時期に当たるうめ・もも・すもも等では、薬剤の収穫前日数や使用回数に注意する。

（３）卵の確認と防除（６～８月）

・卵はブラックライトを照射すると発光する(写真４）。見つけ次第、金属ブラシ等で除去する。

写真３　ネット被覆

写真４　ブラックライト照射で光る卵

（４）被害樹伐採後の処置（９～翌４月）

・伐採木は発生源となるため、速やかに粉砕、薬剤くん蒸、焼却場での焼却等、適切に処分する。

※　本種は特定外来生物のため、生きた虫の飼育、運搬、放虫等が法律で禁じられています。
伐採木の運搬や保管には、逸出防止措置が必要です。
詳細は、所管の農業振興事務所にお問合せください。

詳細な防除方法はクビアカツヤカミキリ防除対策マニュアルをご確認ください。

３　果樹のクビアカツヤカミキリ防除に使用できる主な薬剤　（令和８(2026)年５月29日現在）

表１　幼虫の食入孔に使用できる主な薬剤

作物名	薬剤の名称	使用時期	使用方法	使用回数	IRAC コード
もも すもも うめ	ベニカカミキリムシエアゾール*	収穫前日まで	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	5回以内	3(A)
	ロビンフッド*	収穫前日まで	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	5回以内	

*:カミキリムシ類に登録のある薬剤

表２　成虫発生時期に使用できる主な薬剤

作物名	薬剤の名称	使用時期	希釈倍数	使用方法	使用回数	IRAC コード
もも	アグロスリン水和剤	収穫前日まで	1000 倍	散布	5回以内	3(A)
	アクタラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫7日前まで	2000 倍	散布	3回以内	
	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	ハチハチフロアブル	成虫発生期 但し、収穫前日まで	1000 ～2000 倍	散布	2回以内	21A
	アクセルフロアブル　**	収穫前日まで	1000 倍	散布	2回以内	22B
	テッパン液剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	2回以内	28
すもも	アグロスリン水和剤	収穫前日まで	1000 倍	散布	2回以内	3(A)
	ダントツ水溶剤	収穫3日前まで	2000 倍	散布	3回以内	4A
	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	アクセルフロアブル	収穫前日まで	1000 倍	散布	2回以内	22B
	テッパン液剤　***	収穫前日まで	2000 倍	散布	2回以内	28
うめ	アクタラ顆粒水溶剤	収穫7日前まで	2000 倍	散布	2回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	アクセルフロアブル	収穫前日まで	1000 倍	散布	3回以内	22B
	テッパン液剤　***	収穫前日まで	2000 倍	散布	2回以内	28

**　:もも類に登録のある薬剤
***:小粒核果類に登録のある薬剤

詳細は、農業総合研究センター　環境技術指導部　防除課（TEL 028-665-1244）までお問合せ下さい。病害虫情報発表のお知らせは「栃木県農政部 X(@tochigi_nousei)」、農業総合研究センターホームページ（https://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/index.html）でもご覧になれます。